



宮崎労働局発表  
令和3年10月1日

【照会先】  
宮崎労働局職業安定部  
(担当)  
部長 小川 和人  
職業対策課長 田之上 睦子  
(電話) 0985-38-8824

### 宮崎労働局における雇用調整助成金の支給決定状況について ～延べ約2万3千件の支給決定を行い、 雇用の維持を支援した労働者数が27万人(延べ)を超えました～

宮崎労働局(局長 田中 大介)は、このほど、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業主に対する雇用調整助成金の支給決定状況について、以下のとおり取りまとめましたのでご報告します。

<雇用調整助成金の支給申請件数及び支給決定件数(9月21日現在(速報値))>

- ・支給申請件数(①): 23,759件
- ・支給決定件数(②): 23,232件
- ・支給決定率(②/①): 97.8%
- ・休業対象労働者数(延べ人数): 278,900人

<2週間前申請(9月1日～9月7日分)の処理状況>

- ・支給決定を行ったものの平均処理日数(土日含む): 7.3日(9月21日現在(速報値))

<雇用調整助成金の申請状況と雇用保険被保険者数の分析>

① 雇用調整助成金の申請状況について

雇用調整助成金の申請件数は、1月の県独自の緊急事態宣言の影響により3月に申請件数のピークを迎えたが、感染者数の減少もあり、4月以降は1,300件程度で推移。

しかしながら、5月の県独自の緊急事態宣言や、新型コロナ感染の再拡大の影響もあり、7月以降の申請件数は増加の兆しが見られ8月には1,400件を超えた状況。今後は、令和3年8月27日に発令された「まん延防止等重点措置」による影響も懸念される。

(参考) 令和3年1月から令和3年8月までの申請件数の動き

R3.1	R3.2	R3.3	R3.4	R3.5	R3.6	R3.7	R3.8
1,259	1,590	2,060	1,368	1,361	1,376	1,395	1,403
(15.1)	(26.3)	(29.6)	(▲33.6)	(▲0.5)	(1.1)	(1.4)	(0.6)

(※) 括弧内は前月比増減率を示す。

② 雇用保険被保険者数(各月末)の推移(単位:人)

雇用保険被保険者数は、ほぼ一環して30万人前後で推移。

(参考) 令和3年8月までの雇用保険被保険者数の動き

R2(月平均)	R3.4	R3.5	R3.6	R3.7	R3.8
301,939	299,918	302,560	303,835	303,693	303,018
(0.1)	(0.5)	(0.3)	(0.3)	(0.3)	(0.2)

(※) 括弧内は前年同月比増減率を示す。また雇用保険は31日以上雇用見込みがあり、週所定労働時間が20時間以上である場合に加入が必要

<雇用調整助成金とは>

- 雇用調整助成金とは、経済上の理由により事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、労働者に対して一時的に休業等を行い、労働者の雇用の維持を図った場合、事業主が労働者に支払った休業手当等の一部（一定の要件を満たす場合は全部）を助成する制度。
  
- 令和2年4月から適用されている新型コロナウイルス感染症に係る雇用調整助成金の特例措置については、5月以降、段階的に縮小を行うという方針のもと、「緊急事態宣言の実施区域」と「まん延防止等重点措置区域」以外の地域について、助成額と上限額がいずれも引き下げられており、現在の助成内容は11月末まで継続することとなっている。なお、12月以降の助成内容については、10月中に本省より示される予定。